

教育目標: 自ら学び考える人【知性】 思いやりがあり責任ある行動のできる人【公正】 心身ともに健康で社会に役立つ人【貢献】



たがの杜小中学校(第二小学校)
【コミュニティ・スクール】

地域運営学校だより

八王子市立たがの杜小中学校
(第二小学校)
令和7年6月9日(月)
第2号

令和6年度(2024年度)八王子市学校保健会表彰 努力校受賞(4年連続)

令和5年度(2023年度)全国健康づくり推進学校 優良校受賞(全国で45校)

令和4・5年度(2022年、2023年度)八王子市教育委員会 研究指定校(第四中学校合同研究)

URL <http://hachioji-school.ed.jp/dai2e/> Tel.623-6318~9 Fax.627-9428



平素より、第二小学校の教育活動にご理解・ご協力をいただききまして、ありがとうございます。
令和7年5月21日(水)に、第2回学校運営協議会(小中合同)を開催いたしました。協議会で話し合われた内容につきまして、以下の通りご報告いたします。

第2回 学校運営協議会(小中合同) 記録

1 会長挨拶(第四中、第二小)

- ・第四中学校八木会長：初の第二小、第四中合同での学校運営協議会となる。学校運営協議会も組織改定に向けて様々なことを調整していかなければならない。協力をお願いする。
- ・第二小学校印南会長：先日、旧医療刑務所が「桑都の杜」という名前に決定した。近年「杜」が付いたネーミングが多くなっている。「たがの杜」も皆で協力して、よりよい学校にしていきたいと思います。

2 校長挨拶

- ・5月の段階で一貫校としての学校運営協議会を開催できることが素晴らしい。学運協委員の皆様のご理解に感謝する。
- ・毎日二小と四中の往復700mを移動している。連休明けから両校の教員の授業観察・面接が始まっている。
- ・子供たちの様子は、良いも悪いも子供たちの個性が出始めている。トラブルについては、管理職に報告し組織的に丁寧に対応している。
- ・今後、小中合同でのスポーツフェスティバル、研究発表会、合唱祭などが予定されている。実施に向けて、学校運営協議会の皆様のご協力を賜りたい。
- ・本日の協議内容は、義務教育学校開設を見据えた議題となっている。忌憚のないご意見をよろしくお願いします。

3 小・中学校運営協議会委員 自己紹介

4 報告

○各団体から

① 第二小 ② 第四中

③ 青少対：5月14日に総会が開催され、今年度の事業計画の説明があった。

：地域パトロール、地域の見守り、あいさつ運動なども実施予定である。

：四中の飛び地で農園(じゃがいも、さつまいも)をやっている。当初は不登校傾向の生徒のみの参加だったが、現在は7組の生徒も参加している。

④ 町会：総会が終了し、各町会で活動を開始している。活動内容は例年通りとなっている。

建売住宅が増えて、若年層の家庭が町会に参加している。若い力を借りて活性化できればと考えている。子



ども会も増えており、今年度も地域祭りを予定している。八王子祭りへの中学生の参加をお願いしたい。

⑤保育園：子供たちの泣き声も少なくなり、落ち着き始めている。

⑥PTA：7月26日、夏祭り開催予定。地域の協力を得ながら実施していく。

⑧二小協：登録者数125名でスタートしている。

⑨民生・児童委員 主任児童委員

：なかの学舎を訪問した。サッカーコート2面分に様々な施設があり、子供の自主性を大切にしていた。都の補助金制度を受けたことで保護者の負担も減っている。

：檜原小で「こども食堂」を開放している。保護者の協力を得て、様々な活動を展開している。通信制の高校に進学する生徒が多い。引きこもりがちな子供の居場所として活動している。

⑩学校コーディネーター：四中からプールの引率、自習教室、漢字検定の依頼があり、スムーズに進行中。学校運営協議会中心に地域の方も協力してくれてありがたい。協力に感謝する。

5 議事

(1) 協議

①地域学校協働本部について【資料1】

・いずみの森に協力して研修等も必要か。 ・PTAも一つにする必要がある。

・学運協、協働本部の委員は完全に分かれるのか。

→コーディネーターはつなぎ役を担うので両方に属する方が望ましいだろう。

・協働本部にはボランティアとして参加できる。 ・各部には何人必要か。人員集めに時間がかかりそう…。

・世代交代も含めて検討する必要がある。

・放課後子ども教室を学童に依頼することもできる。推進委員会を協働本部で担うことも可能。

・令和9年度のスタート時点をどうするといったのかを考えていく。後継者運営方法も含め今後の課題。

※次回の学運協に向けて進めていく 事務局で資料作成・提案予定

② 令和9年度 たがの杜義務教育学校開校に向けた検討事項について【資料2】

<閉校式、開校式、校章、校歌、標準服、体育着・ジャージ、学校生活のきまり等について>

・学校生活のきまりも二小と四中で擦り合わせていく必要がある。

・世間でいう流行も関係するものだから、規則で固めるのはどうかと思う。自分で選択、決定することができる子どもを育成したい。

・校歌は、専門の方に作ってもらうのがベストではないか。

→①みなみ野拠点の子どものコーラスの先生どうか。②久保田早紀はどうか。③校長、音楽専科で作成など

・標準服については、色とデザインのみ指定はどうか。

・受験を考えると、標準服が必要なのでは、保護者としては一つあった方が楽。

・「自由は不自由」という考え方もある。指定のものがあった方がやりやすい場合もある。

・自由にした際の生徒間での差が心配。

・価格が影響するのではないか。

・何年生から標準服を着用させるか…。

・色、デザインのための指定なら、第1学年から可能ではないか。

・大枠だけあれば、親は楽ではないか。



6 その他

(1) 小中合同学校運営協議会の予定

7月23日(水) 13:30~15:00 @第四中

10月15日(水) 13:30~15:00 @第二小

2月18日(水) 13:30~15:00 @第四中

3月11日(水) 13:30~15:00 @第二小

【次回学校運営協議会】 第二小 6月11日(水) 13:30~15:00
第四中 6月25日(水) 15:00~16:30

